

奈良県周産期医療情報システムの概要

周産期医療情報システムは、周産期医療に必要な情報を一元的に収集し、迅速かつ的確に提供することにより、周産期医療設備等の有効かつ効率的な活用を支援するものです。

奈良県では、平成8年3月に運用開始。24時間体制で、周産期医療協力病院の空きベッド等のネットワーク上で把握し、ハイリスク妊婦やハイリスク新生児の転院搬送を支援しています。

1. システム導入の経過

- ・昭和60年～ 県立医科大学附属病院にNICU 15床を整備（その後順次施設整備）
- ・平成7年8月～ 周産期医療情報システムの構築
- ・平成8年3月 周産期医療情報システムの導入
- ・平成17年7月 周産期医療情報システムを更新（現行システムへ）

2. 周産期医療実施病院

病院	医療圏	総病床数	周産期病床	診療科目	備考
県立医科大学附属病院	中和	930床	NICU 21床 MFICU 3床	内、循、神内、外、脳、心外、呼外、 歯、歯口、産婦、眼、小、精、皮、 泌、耳、放、麻、呼、消、臍、形外	
県立奈良病院	奈良	430床	NICU 9床 MFICU 1床	内、納、小、外、整脳、皮、泌、産 婦眼、耳、放、麻、呼消、循、呼外	
近畿大学医学部奈良病院	西和	418床	NICU 10床	内、神、小、外、脳外、整、臍、皮、 産婦、泌、眼、耳、放、麻精、臍、美 外、循、呼、臍、消、臍、臍	
天理よろづ相談所病院	東和	815床		内、精、呼、循、臍、整、脳、皮、 泌、産婦、眼、耳、放、麻精、臍、臍 外、心外、形外、歯口外、心療	小児循環器 ・心臓外科 対応
市立奈良病院	奈良	300床		内、小、外、整、脳、皮、泌、耳、 眼、循、麻、放、呼、消、産婦、神 内、臍	現在、周産 期医療は休 止中

3. 周産期医療に係る患者の流れ

周産期患者の発生（かかりつけ医療機関）

かかりつけ医療機関から県立医科大学附属病院又は県立奈良病院に電話照会

（二病院で受
入可）
当該病院で受
け入れる。

（二病院で受け入れ不可）
電話照会に対して、両病院が奈良県周産期医療情報システム
により検索して受け入れ可能な医療機関を探し、かかりつけ
医療機関に紹介する。

かかりつけ医療機関は紹介された医療機関に電話等で受け入
れの依頼を行う。

「奈良県周産期情報システム母体（新生児）搬送紹介用紙」
に記入し、受け入れ医療機関に患者とともに引き継ぐ